

OpenVPN利用の際のF-Secureの設定

1) OpenVPN接続でのF-Secureの設定

一番最初のOpenVPN接続時のサブID、サブパスワード入力時、F-Secureから下図のメッセージが表示されます。

「今後、このプログラムでこのダイアログを表示しない」にチェックを入れます。
「許可」をクリックします。



2) 1)の画面が表示されず接続ができない場合、以下の設定を確認します。

(ア) タスクバー右端のF-Secureのアイコンを右クリックします。



(イ) F-Secure PSB Workstation Securityを開くをクリックします。



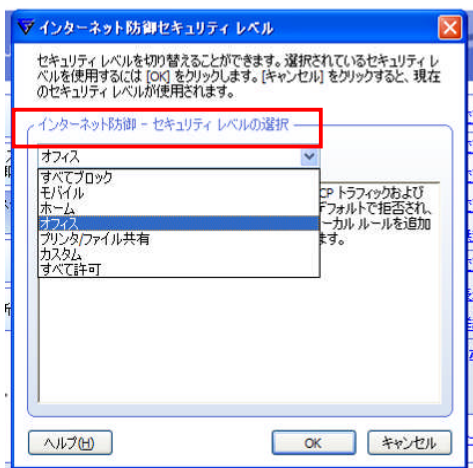
(ウ) 「インターネット防御」をクリックします。



(エ) 「ファイアウォール」が「オフィス」になっていることを確認します。
「オフィス」になっていない場合は、「変更...」をクリックします。



(オ) 現在の設定値の右側の矢印をクリックし、「オフィス」を選択します。
「OK」をクリックします。

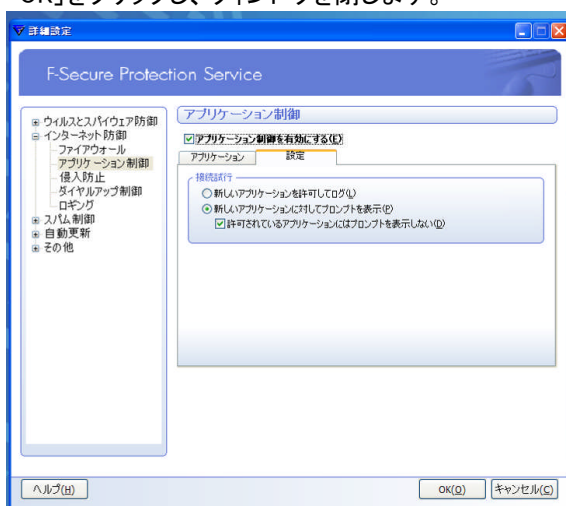


(カ) 「アプリケーション制御」が「プロンプトを表示／プロンプト...」となっていることを確認します。
それ以外の場合は、「変更...」をクリックします。



- (カ) 「アプリケーション制御を有効にする」にチェックを入れます。
「新しいアプリケーションに対してプロンプトを表示」を選択し、
「許可されているアプリケーションにはプロンプトを表示しない」にチェックを入れます。

「OK」をクリックし、ウィンドウを閉じます。



- (キ) 「閉じる」をクリックし、ウィンドウを閉じたら再度、1)を実施します。